

令和7年度実績(株式会社阪急交通社)

No.	連携項目	連携事業名	実施時期	連携・協力内容
1	(1)東日本大震災からの復興に関すること	県政情報コーナー	通年	県民サービスの向上に資するため店舗内に「県政情報コーナー」を設置し、県民により身近な場所で県政情報を提供(新橋サービスセンター)。
2	(1)東日本大震災からの復興に関すること	阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト	令和8年3月16日～27日	阪急阪神ホールディングスグループの社会貢献活動の一環として、災害の被害を受けた福島県の酒蔵や銘酒を紹介する「阪急たびコト塾」、被災地のこども達の支援に関する展示やふくしま応援マルシェを開催(グランドビルトラベルセンター他)。
3	(1)東日本大震災からの復興に関すること	ホープツーリズムの推進に係る連携	令和7年10月～令和8年3月	・阪急交通社ホームページに福島県ページを作成し、ホープツーリズムサイトを設置。 ・ホープツーリズムツアーの造成・販売(首都圏・関西圏)。
4	(2)観光振興に関すること	福島県観光PR 福島空港利活用推進	令和7年5月26日～令和8年3月31	大阪市内の阪急交通社2店舗(梅田支店・グランドビルトラベルセンター)で、ポスター掲示、動画放映、パンフレット配布等による、福島空港及び本県の観光情報等を発信。
5	(2)観光振興に関すること	福島空港利活用推進	通年	福島空港の利活用推進のため、定期便及びチャーター便を利用した国内・海外の旅行商品を造成および販売推進。(福島～台北、福島～ウランバートル、福島～九州方面を中心とした国内各地)
6	(2)観光振興に関すること	「ふくしまデスティネーションキャンペーン」全国宣伝販売促進会議	令和7年5月28日	「ふくしまデスティネーションキャンペーン」での送客推進に向け全国各地よりツアー造成担当者(約20名)が参加。
7	(2)観光振興に関すること	JATAツアーグランプリ	令和7年7月2日	「福島県浜通りの今を知る 福島第一原子力発電所内部視察と福島県浜通りホープツーリズム 3日間」ツアーを造成し、JATAツアー国内部門優秀賞を受賞。
8	(2)観光振興に関すること	現地視察(福島県送客推進)	令和7年7月	旅行商品への展開に向け、東京電力福島原子力発電所内部視察や会津只見線試乗を観光交流局様同行のもと実施(弊社取締役常務執行役員)。
9	(5)災害・感染症対策に関すること	福島県総合防災訓練	令和7年10月18日	「要配慮者向け一時避難所開設訓練」において、能登半島地震の際の知見を活かしたオブザーバーとして、災害時に配慮が必要な方向けに避難所で必要となる物品やレイアウトなどについてアドバイスを実施。
10	(2)観光振興に関すること	「令和7年度 ふくしま観光商談会」	令和7年11月11日	県内の情報収集・送客強化に向け、代表取締役社長はじめツアー造成担当者まで参加(約10名)。

11	(1)東日本大震災からの復興に関すること (2)観光振興に関すること (6)その他、地域の活性化等に関すること	県主催事業への参加	令和8年1月29日 令和8年2月5日～6日 令和8年3月11日	県主催レセプションやご縁ツアー、3.11復興祈念式典への参加。
----	---	-----------	---------------------------------------	---------------------------------